●日本国特許庁(JP)

印特許出職公長

母公表特許公報(A)

平5-500451

Color CL.

學別記号

宁内整度委员

審 査 請 求 未請求

@公表 平成5年(1993)2月4日

A 22 C 7/08

2104-4B

予備審査請求 有

部門(区分) 1(1)

の発明の名称

スライドブレートパツティ撃浩装置

宛特 順 平2-507260 ■ 平2(1990)5月4日

(全9頁) **段間駅文製出日 平4(1992)2月7日**

> **●国際出順 PCT/US90/02445** 和国際公開委号 WO91/01644 @開際公開日 平3(1991)2月21日

優先機主要 @1989年8月10日@米国(US)@392,075

の発 明 者 パワーズ, リチャード・ジー

アメリカ合衆国カンサス州66212、オーヴアーランド・バーク、ウ エスト・ワンハンドレッド・アンド・ファースト・テラス 9834

の出願人 マーリン・リサーチ・コーポレ ----

外5名

アメリカ合衆国カンサス州66214。オーヴアーランド・パーク。ボ ンド・ストリート 9201

倒代 理 人 弁理士 湯茂 恭三

卵掛 定 国

AT, AT(広域特許), AU, BB, BE(広域特許), BF(広域特許), BG, BJ(広域特許), BR, CA, CF (広域特許)、CG(広域特許)、CH、CH(広域特許)、CM(広域特許)、DE、DE(広域特許)、DK(広域特 許), FS(広域新許), F1, FR(広域新許), GA(広域特許), GB, GB(広域物許), HU, IT(広域特許), JP.KP.KR.LK, LU.LU(広域特許), MC, MG, ML(広域特許), MR(広域特許), MW.NL.NL (広域特許), NO, RO, SD, SE, SE(広域特許), SN(広域特許), SU, TD(広域特許), TG(広域特 許)

最終頁に続く

設次の概要

1 パッティ製造機能にして、 パッティ成成形プレート総立体であって、パッティ点形キャピティを選成する 映画体と、多孔性の材料にて形成されかつパッティ 製造材料が物配キャビティ内 に出動しその内部でパッティを成形するのを許客する通知位置と、成形されたパ →ティを検討する仲景した修治位置との報で食配キャビティ内を可能である指摘

材料受け入れ位置とパッティ製出位品との間で在程度的しかつ登場場件をし 我後に移動可能なように何記アレート観点体を支持する今歳と、

可能などストンとを有するパッティ威楽プレート観立体と、

サのフレート的な他に存得可特に発金され、紹文体がその対象をけ入れ位置に あるよう。パッティ政策対策を確立体に供給し、資配キャビティ光塔しかつその

内容で質配パッティを収めする手段と、 **食配施立体が自犯パッティ等性収置にあるとき、物配ビストンをその貯出位理**

まで移動をせる手段と、 ピストンが前記パッティ事出位庫にあるとき、窮記パッティを育配ピストン製

から強制的に分割を含る子数とを構え、 背記パッティ分類手段が、 前記ピストン面を通じて加圧旅坊を埋むさせ、 前記 パッチェを分裂させる手段を個えることを特徴とするパッティ製造業業。

2 対域の毎回第1項に記載の装置にして、表記プレート組立体がその対所受 けるれた際にあるとき、育化キャビティ内での意見ピストンの助きを制度する手 及を個人、自定動作制限手段が、前記キャビティ内での前記ピストンの行権長さ を選択的に変更し、前記キャビティ内で成功されるパッティの様をも実定させる

横曲体を備えることを特徴とする数据。 3. 物域の機能第2項に記聴の装置にして、変記幅立体がその材料量が入れ位 **書にあるとき、町配動作前根手段が、前札ピストンの上方に配置されかつピスト** ンにより係合され着るように万成款めされ、資配動作制度手段の上下路の開査を 選択的に行う母流体が取けられることを守禁とする英星。

4 株式の製剤支し項に記載の質量にして、前花材料供給手数が、青花プレー

ト級立体の下方の材料条件チャンパと、高記テャンパを材料の加圧依疑器に作用 可能に総合させる手段と 発記チャンパと返還するアキュムシータ循環とを構え ることを特徴とする状態。

5. 請求の協議第4項に記憶の装置にして、前むキャビティが自記テナンパ線 ☆手段と前にアキュムレータ映像とORに配置され、前花アキュムレータ装置が 最高い機管を備え、アキュムシータビストン手段が前記得管内に理論可能に受け えれられることを特殊とする意味。

6、 対域の実際第1項に記載の後回にして、食記プレート支持手段が、背配プ レート独立体に作用可能に確全された現在ピストン及びシリング収的手続を得え ることを特徴とする機能。

J 景波の複数第1項に記載の食量にして、背配ピストン移動手段が、可配ビ ストンに対し被体圧力を理的的に付与し、情能ピストンをピストン誘出性理点で 助かず構造体を備えることを特徴とする数限。

8 技术の機器第1項に記載の装置にして、賞配ビストンの資配パッティ対称 **場合調子集論金数又は多孔性金板物態、液はヤラミック対例にて形成されること 小田正とする知识。**

9、智水の開始的8項に記載の機能にして、森紀パッチィ幹等基合面が約2万 並15μ=の平均孔寸旅を有する傾射会原にて形成されることを特徴とする数据。 10. 国水の栽培族1項に充動の装置にして、再配供給装置に作用可能に給きま 77 国際経営をが呼により電影観立体に供給する検査体を個えることを特徴とす

11 別次の経動第1項に記載の始慮にして、背記を孔後のパッティ材料組合領 そ大気に透過をせる病法体が設けられることを特徴とする数量。

1.2、パッティ製造製物にして、 されで無子は火点素プレートと、

- 1 -

食配プレートに無味されかつ沈と無利させたパッティ或形へっさであって、質 数の範囲した個々のキャビティを顕進する構造体と、パッティ製造物界が対応す るキャピティ内に復婚しその内部でパッティを成形するのそ許等する処勢位置と 成形されたペッティを確認キャピティから排出する神長したが出位性との順で前 記キャピティの名々内をそれぞれ可能の同様の複数の理路可能なピストンとを有 ナスパーチェが耐へっぷと。

材料をけ入れ企士と無関したパッティ打出住者との話でプレート及びペッドが 送送当作して参加可能であるように変配プレートを支持する手段と、

T記プレートに存用可能に組合され、特化プレートがその材料受け入れ数量に あるとき、パッティ製造材料を資化ティビフィに検索し、資記キャビティを選集 したつその内部で発記パッティそ気形する手数と。

が起プレートが可能対象位置にあるとき、対応するキャビティ内における特定 ビストンの称きを制限し、資税キャビティ内で成形されるパッティの序まを変化 ませる手数と、

歯型ピストンをその物出位数まで移動させる手段とを備え、

着記録作制限手段が、対応するピストンの多々の上方に記載された別報のピストンがある際を示す。

トン部合金屋を招え、 育児浪費に作用可能に組合され、繊維度の運営的な上下別を開等に開催すると 等に、関辺疾費の各々の上下時を他の雑貨に対して限々に調整する軌道はが設け

名名もことを報酬とする状態。 13 複胞のパッタイ成形や・ビケィを言する物質ではパッティのボブレー) 現実体と、中とピケィの最大所に記憶された影響で様式でストンと、現場プレー ト級立事に依頼可能に減合され、パッティ風温が終年配でキャピアイに発起し、 その所述でパッティが認識されるようでする手段と、その他、素担にメトンを動 かし、成成されたピナッチィを発化やイビアイが必要な世子展出を展見るポッテ

・技芸製品にして、 家記ピストンに作用可能に給きされ、有記やっとす。作改成形されるパッティ の最もを実在させるパッティの原立機能を引き出れ、前記様な機能を扱か、特記 全てのピストンの記録を共開とに関連すると終れ、前記様なトンの名かの他のピス トン記針で表現を発明と関連すると終れ、前記ピストンの名かの他のピス トン記針で表現を発明と関連する場合と、が記じる人を特徴とする機能

14. 対水の拡充株13項に記載のパッティ製造装置にして、保配単さ物医学数

が、対応するもどストンの上方に配置されかつバッティ規定材料を取扱ネッとテ 《正身橋する集、指定するビストンにより保合されるように方向数やおれた制 のピストン場合物理を存め、真空機能の全て化作用可能に始られた。運動的な 上下面を開降に関連すると共に、前記程度の金の他をか決の検索に対する上下海を開 なに関連する単常となりかられることを可能とするマイッティ派奏権援。

15 パック・成的やッピケッを指摘する機能体と、パッティを連絡件件を管理や ッピッとは始め、その内部でパック・を規則する手段と、その場、不定規則を れたパック・を収定や・ピク・ホークのを送する場合を有する時期可能がパック・ 成ピブレート経営をを有するパック・実施機能における血液を自た材料料が手級 はして、

森の単立体の下方にあり 有孔の頂那板を登扱する材料機能ティンパと、 数配面製板の上方にあり 独み可能な有孔のせん新板とを構え、

新に出版化のようにあり、地かり返れず北かな人の故とを加え、 新に重新板の名々の穴とせん新板の穴とが軽重さし、再配せ人新板の穴が、変 定質等板の穴よりも小さく、当記せん新板の一様でありかつ書記頭部板の穴の食 単に沿って仲呈する内方特別すって関係を提供し、

物DJ・ファイ成形プレート組立体が、自記頭が模型びせん研修に対して移動可 位でありかつせん研修に近隣し、

更た、京記チャンパを送送金額に締合るせ、パッティ製造材料を返返により実 記チャンパに完成し、直接材料を延延により開設リップ解域に持合させかつ構設 せん所属を用途させ、育記が新可能なパッティの形成立体に使誘導合させる手段 を着えることを開催しても対外の場合をあ

16. 原本の地震を15項に定数のイッティ製造物度にして、質定性人所能に発 様子る前に関係の深たシールをけるたけができる場合を含え、前定連絡、 前に延伸やの大と、前に用作に取けられ、所定せん形式で型料型能には今し持る よりにした野性的な機体に力が原可能で置か解析とに外接し、同応せん系統に関 割可能に発金し掛けるとかにまるとを特徴とする要素。

17 様次の影響第15項に記載のパッティを連供値にして、容別パッティ政器 ブレート総立体が、第平以公共刊の成形プレートと、真にブレートも管理研修制

及び第記せん斯板に対して進進可能に遊択的に資格に移動させる手段とを備える ことを特徴とする新聞。

18 パッティのガラッとアッキを地位する自由体と、各定規定等に対象できませます。 パッティ 転換料件を指定トッピア・ドロかは、その作成でパッティのボ がもみをと、その他、形では原金がたいでディーをも変かった。その主要をはデ ・ポロとも写する日本可能なパッティボボデンレート組立的も含するイッティ組織機 出ておける対象がイッティボボデンレート組立的も含む皮をおれた独立体として

布本、前型型立体に終まされた一分の場合する源形ピストン及びシリンプ協立 体であって、その後本が、機能シリングと、預定シリンプ外に認動可能に受ける もられるピストンと、発展ピストン議会されたのでは、シリンテルの大力が外来 するピストンのエリストンを有する機能ピストン及びシリング組立体を確認。

育化ビストンが、消化ビストン及びビストンロッドの行動長さを確成する基準 した終期間にて可能シリング内を修練可能であり、

更に 前紀ピストン及びシリング配立体の双方に作用可能に総合され、ピスト ンの各々が対応する結束に接近するとき、郭宏ピストンの行程指摘を専じくしか つ級指する別類手機を含えることを特徴とする超立体。

明 知 者 スライドブレートパッティ製造業型

2回の方法 1、発明の分野

から呼ばれ、またが、特性が、物性、のは、大型を取り出版を行る「一 がデザ(em patte) を意思的に関することのに関することのに関することが おた大力がカットで最近度に関するこのである。より見時的には、学時 は、特定は中国に対することがあった。まりまかには、学時 であたった場合とは、またが、ティをで であたった場合とようでは、ローマードと呼ばれては実施的です。 スケイドラントと他名を経過したにデータードと呼ばれては実施的でき スケイドラントと他名を経過したと、第二、第2ペードとでは、ビストン を受けるでは、ことが、アータの場合を使ったが全体的に関することが、というな は、ビストンの機能を受けては関するとのである。また、他の中の中の になった。とは、ことが、アータの場合を使った。これであることが、これである。 また、アータの場合といる記述を受ける。これでは、これである。 また、アータの場合といる記述を呼ばれている。 また、アータの場合といる記述を呼ばれている。 また、アータの場合といる記述を呼ばれている。

2. 超水性糖の飲物

シストラン及びファーストラードチューンにく…トパッティを原地する大概都 な支援加工機能は、振器長の7弦としたパッティ国連関係を利用する。当然、か から教諭は、古の機関に辿るし得るように振めて大震のミートパッティを翻訳的 に関立し舞るとかが成のことである。

この型式のステイドアレート値包は、由外では世界実施をあげてはいるが、多

我の映画点がある。第1に、これら機能の製造能力は、消害、時候派をり換大! 414 時末 (4.66をンド)の同様で、又は分落たりが聞かべっする報本工程の 行わかが死に流致される磁度の影響に振られる。かから能力は、今日の多くのパ ッティを施工程でが発さされるものより楽しくからい。

更に、上述の特別に国際された歴代のスライドプレート開発装置は、国力する パッティ 押を又は可能を実更するためには、スライドプレートを又称することが 必要とされる。から 万元的中華は、他高な方力及び海転停止時間を作い、その結 湯、コストが取る。

液能に、フォーマックス環境の多くのユーザは、かなり原理に移居を交換して ければなるないため、非常な同期及び専用が担じる。からも関係とは、特に、ス ケイドアレートの穴と影響を効果となり、高速次の作曲や、低度な音楽の認識を 発生させる上述の首と型パッティ鉄の機能を世界することに規則するものと考え られる。

他がの対応区のパックく製造管理が保護的音楽に35。139年に影響されている この製式の機能は、一番の間向したイッチュ度基本となって乗る場合を認可能な フレント(1988年2)シャントを受用するとである。上型やイッドでイの参与れた の内閣に砂路可能なセストンを増えている。これをピストンの上下別は、観上 人機関により物報され、その様為、フレットの数率におい、内は乗びに関与のチャンとでより開始され、その様為、フレットの数率に対し、内は乗びに関与のチャンとでよび始めた。その後、ベルド等のと比べかナッの発揮で開発もある。

タシン、計画は、配金のスティアント・資産の開発のからの気を写なて は、例を、国施の分からは、信頼的に、中本書機は、タントの合権は、カントの合権は、 いイナス(一世ゲントル市原地域でいるよう大変がある。 だて、からも様 は、よれずれのトッド・グステン など出たがりを指摘されるでいる。 かーないかは、クローステン など、はないないないない。 かーないかは、クロースティンをは、それでいるというないないない。 からをラント 3種に対し、それでありた。と知るに関することが学生のようによった。 がいるのイナス・のた曲が同様に共命であるように下ることが学生と、不同 まである。

クレットのキャピティからパッティが確実に製出されるようにするため、パッ

ティ提出位置に開発して設置され、パッティを指令のピストンから繋が取り得る ようにした議論的に可能の収断パンドが使用される。からも手提出、例がストリ ッパスロンスはピストンに「51 掛から」原向となるため開催であることが分か っている。その収測、パッティの変形が他じ、パッティは不過初に貴貴となり、 及び他特別に不続くな知識となる。

現場の質問

本地別は、上近の時間よを研究するものであり、個ので収点された大変力のパ ・デ・銀油雑であって、パッティの意意を参加でする事業に質言能である場 他と、多元状で選集性のではトン原本機関して、販売もたパッティを構成し を出てコエーラな素型とを増えて成ることを特定とする機関を提供するものであ

・ 対象物の所提び組造機関は、関係の成所や・ビケ・を開放する場合体を開入を バリティ機関ブル・施工体を提出、特殊できゃじさったにバッチ・保証が終 地域的するのの音響でも特別を促出、近期にバッチ・マを開び、以及機関が作 最近に対応性を含む同じで加である機関で励なビストンが各キッピケッ所に取せ もある。ビストンの材料を促出、実践会配、計法や者を展開 (係)は、4 タ エトレン) SURA 対象を1 メターストンが特別を提出、2 ア エトレン) SURA 対象を1 メターストンが表示がに関係され、4 タ エトレン) SURA 対象を1 メターストン AUTA がある。1 ア エトレン) SURA 対象を1 メターストン AUTA が表現を1 大学 AUTA が表現を1 大学 AUTA が表現的対象ではある。

配製製は、別文はその地のペッティ製造が用をやっピティの工気サスれる収置 と、既認したパッティの制造がある期間に、開始を展生の間で特別で開始 を設定的を実施する機能を発圧を構たし、アタイアレート型がは、数プ レートと共に助き等をように関プレートに関係された参照やマピティへっドと終 に 別文に母子提出や可能に採択方式を成プアレートに一個の意味を定とようと をジャンティ加工があっています。

グレットをはなけれている。 は無対称を保証するため、 連組で対抗的 したテーンパを得える手数が関プレート単立体のアガに配置されており、ボテーンパは、カンダス所、オーバーランドパータのマーレンデナーチョーボレーシン (Narian Beaterth Corprostion) から展示されている数次のことよっと表 ルングルストは、パーティー機能が特別の正力的技術に対きるが得るようにしてある。

夏に、最かまシャルは、内側にアキュ人ルックでストンを含むアキュトルーク目的 た温度し、トゥンパを図り、パッティを認かってグラムで正点を開発やしている。 2、回線性が高度が正式が正式が高度がポットでイピストンと語を含むており、 この機能は、ピストンをもつ時が他間ですアドル等を含くこと、その行動 の場所はで、当該区域へのものの場合を対してメットが得るのであれて が高し、成びしたペッティをピストンから開始的にかつきれての情報である。

又、野遊ルイッティ協会教育には、特別施選サンプルとなっまずアレーを設定 体との部に影響されたユニーブを授助機は登分する。民場的には、第マッシア には、将不で地下が同かに発するが必要があったが、国際的経は、その アモや心として影響が時に発する世界を収している。ティックのよう以外 がなるなの部分ができまったが、アイックのような形でがある。 からからないのであったが、国内人が自然できないとなる形では使いるとよればない。 アイックを認定となったが、国内人が目れているが、国内人が自然の大き指数を対望の 大を切している。しかし、数せん新版の穴は、弦声板の穴よりかさく、その絵画、 せん紙板は、窓が座の穴の線を中心として件長する穴が発表すって解除を接続 する。 最後に、スライドアレート施立体は、せん新版の調約の上に配板され、そ 人新版及び複数の形式に対して参写版である。

作動時、スライドブレート建立体の下方では対象流チャンパに対し正正により 検診を私たれ対抗は、4人間等のと迷のサップ地球に除金し、辿りェブ海峡で向向 させ、スライドブレー・混立体と地球に密切待合きせる。これと同時に、操作区 万内部等で核な影響は呼ば地域で高級がに記憶されており、連絡時は、混び場に作 別をモモ上方に作品をで、減な人所長と世別場合きせることが態本る。

機能の整章な説明 第1回は、本高明の打造なパッティ製造設業の保護器、

第2個は、明確化のため、終品を切り欠いた放音の製出館を示す部分増重額。 第3回は、装装管の抽締を示す第2個と同様の間。

第4回は、そのスライドプレート施立体がその対対受け取り位別にある状態を 示すパッティ製造機器の部分報節関係。

第5回は、材料長け取り位置から右方内に移動したスライドプレート組立体を 京す都4回と興味の課。

東ち廻は、パッティ参出数量にあるスライドブレーを経立体を示す第4間及び 第5回と同様の形。

第7回は スティドブレート組立体のパッティ等出機変を示す率5回と関係の

世の際は行政なパッティ製造業者の平原係。

第8間は、特容化のため、部品を切り欠金、一個新型器としたパッティ製造装 全の字製器。

第10個は、パッティ点がヘッド及び早を開発物表の確認を示す拡大関係問題 第11個は、明保化のため、一部の製品を信略したヘッド及び開放機構動置を 思すべっティ製造機能の最新開催。

第12回は、ステイドプレート独立体を往後運動させるために推発されるビス

トン及びシリング量立体と製造する原圧維要性の関係性

- 第13回は、全体的な対象に使用されるパッティ成形ピストンの拡大立面限。 第14回は、振ậを切り欠いた第13回に示すピストンの駆動器である。 行為な工机能の対象
- 次に、関係、特に、第1部を参照すると、パッティ製造機能20は、全体として、下方フレーエ22と、スライドプレート組立体24と、別数機能28と、対
- 特殊能能立体とさらを指えている。 より海底はは、フレー・地工学と24、無対した対の重立体30-34と、自 20立方のフレー人を示唆し得るようにこれら直立なとなる原規されて関係した 対の交換性30-44次に大学型ビール40-48(後世級反び第3節参加)
- 立の立方のフレールを再成し来るようにこのも正常と加工課業をお工業制度の の交換性者の一キスワ上方で繋が、一本も一まる(M2 支援人が主動を図 とを得えている。地所でようか、、機能の商品研究とも、26、2 支払、その上 却に開発するフレール研究性の上に支持されている。パ・ティ系系施収を増立つ プロでアフレールは、規定ポンプ5 2 に介え可能に関連された電気モーナ 5 0 元 グラッの正常研究上から4 ~5 8 4 5 元 七 七 3 元
- スタイドアレート電立窓とは、最大に単型で下級のスタイドアレートを の名様えたが、まサルートをりは、効果を2、声楽場と4を次の改雑させに 選挙する研究の位式穴を6を音散では、まプレードは、一年の企立へ心の冷線 等する8、70歳の穴を5に開発しかっ地穴も6を終了に終止にある一分の記し ハッド機がレードに2、7を意気が上来、並びの場かに「のがある部に乗 も長く示するかに、その機能数62に開発してプレートを3の地震がに関係され である。
- 温立算え4年、金米として紹介了るでボイベットを担定体表で成れて、4、 ル・ド航空地に、一分の企工程度30、82、 2回数点を入び内は整さる。83 を設介する期のの様のフレールを観えている。38の間では今日に沿って設定、こで オンタボ、ポットド、2回撃の5、88の間でで今日に沿って設定、こで ラックパチャンがあったとかりの日本状況を発生した。3年ではアル の毎年は、平成万年に付いては、20年では、20年では、20年では、10年で

あり、旅どストン96は、周保するキャビティの原理92月に配置された成下方の拡大部分98と、キャビティの単位万両の扱小領域94を渡ってかつ監察域8 4の上方を仲長する正立部分100と布備えている。

次、ビストン目号の本件には、製物104の内部、単に等点した環境105と 流過する上下温きの場合・ドランで変更に混乱10分の時分のも、ビストン目 の部分100元、料料するのラング110元と力管理を加から重要される主動が から成るストッパリング10名を構えている。場所するキャビティ門に立つる ストンの間でを開始は、それでは前分目光と関係的ようの場合環境に関密されるロップグ112、114により開発される。

集10回に関示するように、ヘッド総立弁78は、スサイドプレート60に回

定されかつはブレートの穴ちきと致合している。この目的上、一道のなじコネケ ナ125ボリート78、74く間割されており、これのコネケがいっちがあ の内容性名(415ボラも電性ケイを成とする。 初は128で呼でように切っている。 のは同様的なたりでは、アレート600の時間がそそかり入れ のは同様的なたりでは、アレート600のトト600のトト のは同様的なたりでは、アレート600のトト600のトト

関係したピストンは、大角部の手状であるが、高温がは、円形、四角、楕円形 又は自由形状のような実質的に任意の形状のピストンを表けることが出来ること が開発されよう。

報道20の前時、スティアリート製工業とは地変機能をする。CDM 上、一向のイストラスタント学業2013と、314を担められている。 を経済的をは、機能シリング、内部セストラ132を、134を、実践があ 足入りった「213・134を担づいる。 134を担づいる。 134を、実践があ 208132、134は、ブレート60の開始に記載されている。 第20回位ので 月136、136の参与は、38は他だフト4の、14をよりが紹介であった。 月136、136の参与は、38は他だフト4の、14をよりが紹介すケナン 144、14年に影響を持ち、一次、たちでアトルは、それでストラント・16日に関連される。 125・136の参与は、28は他だフトルは、それでストラントルは、 125・136の参与は、28は他だフトルは、それでストラントルは、 125・136の参与は、28は他だフトルは、それでストラントルと 125 したたいだしてフィアリントのものとは関連的をよどに 125 したたいだしてフィアリントのものとは関連的をよ

スサイドプレート級工体は、原止型ビーム】52の上に原則した代称で支持されたリートスイッテ148、150に人を指収されたベルで作の原列点機を注 運動的であ、終止成乃決策で記を設定することとよう場所がの作るように、ステ イアソレートも日に設定された機能が一7名は、ブレートが協称でも同に、リミ ットスイッテ148、150に発金に得るよう万元状態をはら

質距離者2 5がスライドブレート施立体24の上方に配成されており、放映施 機能2 6は、フレーム2 2により支持された一分の返立の成力のに基礎した質整 154、156を換えている。一方。二れる収置154、156に、一封の成方 向外表の原因と大変はビーム158、160及び膨脹い格方向に原展可能なキー 点のシャナトロスを実現し、基本・上がレッフトには、発生)まらの特定の 項的機能に関係してたらい手動のソドル184の取り入れている。一点の取扱し たスタイドアレーには時をするロータ185世、発生18年、138の時の内 派に類形態に切り付けられ、これらローラは、スタイアル・トの性変動が メスタイドアレース 60 の機能を指揮し、アレートの政策を対する。最近、 終去セーム138分級制度、18年の またセーム138分級制度、18年の

銀牌26は、ビーム158、160により工作された会会5つの株式のご開発 した調整機関)88を更に備えており、これら関係機関は、促催154、156 の間に期間され、対応する下方のピストン100に保含する。 調整装置166の さっは同一であり、どーム158、160により支持されたねじ付き上来170 そずする神止型の屋立の管状ガイド188を備えている。 ポルト171ヵにより **店者された一外の配割クランプ部付)7] ボガイド3 6 8 に回答されている (禁** 11日参照〉。一方、ガイドは助方向に仲長するキー潜が致けられた管状の並む じ式都路館料172を受け入れる。ガイド368の上方の部別172の部分は チー止めしたウォーム管理174に製造され、その結果、ウォーム企業が担保す さことにより、駆除物材172はポイド15日のねじ付金上機材170の基金に 以って上下着する。 有下する品質材1 ? 6か原始部的1 7 2を辿って作びるぶん トンプロルスクを発揮的シスタの下端に回覚される。何は17日の下哨は、水平 方向体長部分180を据えている。第10回に最も良く分すように、割方に仲長 するピストン供会フレーム152は、部分180に開催され、ポルト188によ り相互事務された一計の走運方的に適回したプレート1 ある。1 8.6を備えてい 5、金下ガプレート188は職業するようにピストン100のト制に併会し年末 ようにしてみる。プレート185は 漫才、以下に無明する目的のため、間報す る部分180の車事のピストン怀を無に対して催かに(例えば、0.585-8.76km m (29/10時~30/1400インナ) 極度) 上方に報酬されている。

多質量136の上端は、原助部材172次びその統領する構造体の上方にある 総状のハウワング190を備えている。他から他角方向に作品する最初可能なり ューシャフト192かハウジング190の物理費を持乏し、就シャフトには、 外数面前値回194次7分割ウェーム195か度ですれている。 不成、第10回 を参照すると、会和数18ののフェーム195は、対応するウェーム需要174 と取削分か限につる。全成期間の援防ラン−198が電率174の上面とハウ ファンミ38の回転数との後に影響をおている。

キー止めシャフト182には、その長さに沿って国際した会計5つの産業20 の必要けられて加り、これら無理は、それそれが定する経過業ま194とから会 う、扱って、似下に関係する目的のため、手品ペンドル164を指紙させれば、 ピストン保ラントム182以上下に続く。

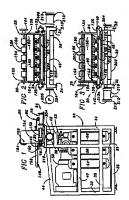
解析的地域に対する。 簡単3の他の数分別に向すする人は「特別の数な した物サータルクラーを表でくい。特別のプラーの30サナンストラー の一般に設定された一角製化業物で、信防やサンキのしてはなるシア2のもは は何多ようだしてある。シップスト。デールーンシャド・クローン・フー ーナー・コーレーションを会理されている正面のごとは、ショネルンツを表現 メーストンデオをした。メールグスのこのでは、ショネルンツを表現 メーストンデオをした。メールグスのこのでは、ショネルンツを表現 がだられた。アントン・313の一位には、東京教徒のデーを130-231まで がだられた。アント・313の一位には、東京教徒のデーを130-231まで がはられた。アント・313の一位には、東京教徒のデーを130-231まで (中国教徒の一月7日)を131までは、東京教徒である。東京学院を2010年の のため、東アルーン・213まではカンシ214の解析との同には、ある集の信仰 のため、東アルーン・213まではカンシ214の解析との同には、ある集の信仰

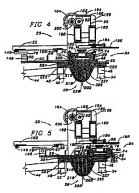
金成数額(例えば、+イロン)のせん新食224がリートで1.5の上に開発され、ボブレート224にに、食体として7.21まと食金サル研究の大変をお 販売されて3の、対象や月して前222では異常する。 元226年、元218よ りも小さく、元218の期間をや心として介力が換する場か可能なリップ類似 22名を表現する。 私立社24中一帯を拡大されライドプレート80がせん新 記2名を表現する。 私立社24年、一日本の上でもカライドプレート80がせん新 記2名は不満にファルモルが高に対して7歳とかれる。

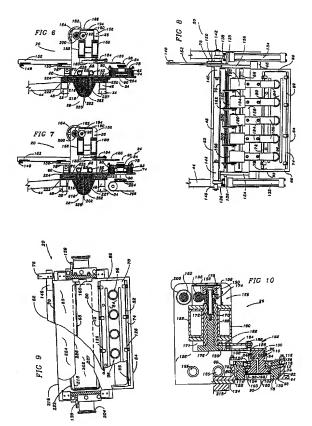
第6部には、単立体できかせん研修224から発金に分割するその政策方の改 使にステイドプレート単立体24があるとをの報度20の方向が示してある。こ の可能だ、ヘッド単立体78のピストン930は、型域によりが勤をれて設定さ カルバッティ284それで式のかっとピティ90かつ対象が下、第108年の すると、マニのルド116年派しかつヘッド78の勤者とティミングを含むせた が、サールが会れば、東京教育とは、他名教の方面に高いて表明を必要 配置者が、イナーを指するから発育する。 ビネンラをは、そのまた をが確して、ネタイナーを目のアプラルの場合を含まった配表でデスター 本党をして、ネタイナーションのである。 10 を4条とで大幅をご覧る 本党での関係。 その意思が、これ、ファダルのギャンのアプラルで大幅をご問め 不満れてが見る。 このが表現で、ストークを含まったとのであった。 内の子の体が 不満れてが見る。 とのから、大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・ は、ティーのは、アートのは、アー

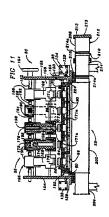
値が、ピストンをもの何様長のからを発見しようとする場合、原数は216を のもそを他から始かするとは実施。 以前のは、他の同様は、別数でする 動産と関する金庫200セシィア・1932にかって始かし、選取20日が出版 する簡単194と解析会性機とはそまで表のすことにより行うことが低まる。こ の関係に、実施1944世紀をは、それでれる説明176まだプレート18 4、186そ例末、天大江下書を考える必要があり、から地域がでしたな らば、再度、音算200をシャフト362に最って動かし、簡単194との確認 なほ合状態が国味されるまで動かす。

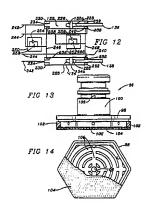
ピストン及びシリンが設立体132、134の作動中、第12間に展示した語 長装置は、ピストンかその行気的細に接近すると参に、ピストン132ヵ、13 4 ±の助ちを答し(しかつ要性をせる動きをする。異体的には、第12回を参加 すると、ビストン132a、134sが右方向に触く状態が示してある。かかる 別伊中、狂神原正確体は、智文42、ポート234を激じて通られ、これと興味 に、旅体はポート236及び管244から終出される。しかし、作品部228件 プッシュ232に性近すると、ポート235を通る旋体の概念は徐々に取られる。 この時点で、液圧液体は第2のボート240及び製248を減って貯出され始め る。まかる抗わは、長男252の一男そ形成するオリフィス260により放られ、 Aの計画、アストンの対象機関に過せるまで、アストン139a、124aの数 まが運くなりかつ暴費される。ピストンが第12回に示すように左方向に帰くと き、この状況は反対となり、この場合、重要作用は、ポート238、第248及 びオリフィス258を潜る熱体の物造機により行われる。故に、截立体132、 184は、生ビストン打器の終了時に適当な経済作用を作って完全に温路してか 着することが理解されよう。これにより、スライドプレート無立体26は後収益 当中、握り力を受けることがなく、ステイドプレートの行物的了時の根柢的な概 銀術医を肝癌することが可能となる。

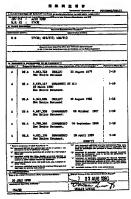












			principal parties pr	HCI/SERV/0845
PROFF HAR	****	the Statement Print Time Street		
**	At Y	4,872,345 (crisests) See Backer Decement.	10 Besober 2009	1-14
4.	NS A	+,881,900 (ORDERNE) See Berick Document.	II Rymater 1999	1-12
		I Velike Children, special origin in small best because the constraint beam the real decreases		
••=	:::			Ve Broth-phrosing spring
40 000	o Lea	and the second s		
.0				
Drest	<u></u>			

			many version K	
-				-
	****			_
*	12E ,A	6,872,341 (LIMEZ) See Mattre Document.	18 October 1999	1-10
•	US,4	4,881,300 (GEOGRAE) See Marter December.	2L Shronbez 1980	1-12
:				
:				į
- 1				ì
				Ì
				1
				1
	1			i

第1頁の接き 母発 明 書 ロンドン, ユーヴーン・ジェイ アメリカ合衆国ペンシルバニア州18104, アレンタウン, カレッ ジ・ドライブ 324 リ洲64145, カンザス・シティー, セント・ アメリカ合衆国・ス・リ洲64145, カンザス・シティー, セント・ アンダーソン, ジェイムズ・エ アメリカ合衆国カンサス州82807, ブレイリー・ヴィレソジ, アル ルンプラ 9118 会発 明 書 ズイーフ, ジョゼア・エス 7メリカ合衆国カンサス州828061, オラモ, ハロルト・ストリート 888